



震災をふりかえる

LOOKING BACK ON THE EARTHQUAKE

大地とモノが語る 熊本地震

2021年4月で、熊本地震発生から5年が経過します。現在でも、被害を受けた多くの地域では復興に向けた取り組みが進められています。熊本市中心部では復興に加えて、再開が進み、大型商業施設が開業するなど街の様子が大きく変わろうとしています。熊本城では、特別公開が2019年10月より始まり、復旧する姿が公開されています。本展では、熊本地震発生時の当館の取り組みや、地震の痕跡が残る資料等をご紹介します。今一度5年前の震災を振り返りたいと思います。



大地が語る地震の記憶

(左)布田川断層帯布田川断層剥ぎ取り標本(平田・柳水地区郷づくり協議会 蔵)
(中)日奈久断層帯日奈久区間剥ぎ取り標本(熊本大学 蔵、熊本県博物館ネットワークセンター 寄託)
(右)日奈久断層帯高野・白旗区間断層剥ぎ取り標本(熊本県博物館ネットワークセンター 蔵)



被災した民間所有の未指定文化財

矢野良勝筆《四季花鳥図屏風》(六曲一隻、江戸時代後期、個人蔵)

関連イベント
RELATED EVENTS

Dr.ナダレンジャーの防災サイエンスショー

講師:国立研究開発法人 防災科学技術研究所 納口恭明氏(Dr.ナダレンジャー)
日時:令和3年(2021年)3月28日(日)
①10:00~10:30、②14:00~14:30
会場:熊本博物館 地階プラネタリウム室
定員:85名
参加費:無料(ただし、当館入場料が必要です)
申込方法:事前申込不要。当日午前9時から受付にて整理券配布。
※本イベント開催に伴い、3月28日(日)の14:10の回のプラネタリウム
放映は休止いたします。

ぶかぶか三葉虫を作ろう (液状化実験ボトル)

日時:令和3年(2021年)4月4日(日)
①10:00~10:30、②14:00~14:30
会場:熊本博物館 実験・工作室
定員:20名(要事前申込。申込者多数の場合は、抽選となります。)
参加費:無料(ただし、当館入場料が必要です)
申込方法:往復はがき、または熊本博物館HP申込専用フォームより応募ください
(3月21日必着)。当選者にはのみ4月1日(月)までにお知らせ致します。

講演会

演題:「2020年7月豪雨で被災した水損資料のレスキュー活動について」
講師:川路祥隆氏(熊本県教育庁教育総務局 文化課 学芸員)
日時:令和3年(2021年)4月24日(土)13:30~15:00
会場:熊本博物館 講堂
定員:20名(要事前申込。申込者多数の場合は、抽選となります。)
参加費:無料(ただし、当館入場料が必要です)
申込方法:往復はがき、または熊本博物館HP申込専用フォームより応募ください
(4月12日必着)。当選者にはのみ4月19日(月)までにお知らせ致します。

熊本地震シンポジウム

~5年間でわかったこと、そしてこれからの防災・減災~
共催:熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
日時:令和3年(2021年)4月25日(日)13:30~16:45
受付開始 13:00
会場:熊本城ホール シビックホール
定員:180名(要事前申込。申込者多数の場合は、抽選となります。)
参加費:無料
申込方法:往復はがき、または熊本博物館HP申込専用フォームより応募ください
(4月12日必着)。当選者にはのみ4月19日(月)までにお知らせ致します。

熊本地震の発生と熊本博物館

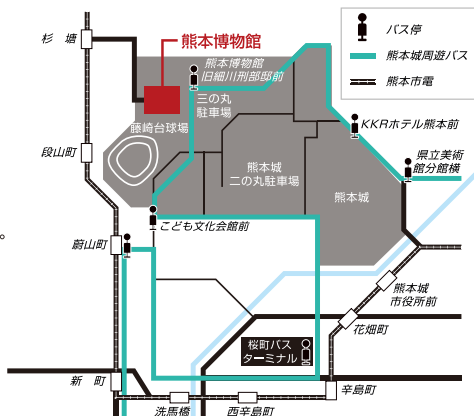
黒漆塗鐵革包紫糸系懸威丸胴童具足
(江戸時代初期、旧細川刑部邸蔵)

感染症予防対策

ご来館の際は、マスク着用や手指の消毒など、感染症予防対策にご協力をお願い致します。新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、本展の会期や関連イベントを変更する場合があります。最新の情報は、熊本博物館公式HPやSNSをご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

交通アクセス

- バス「熊本校町バスターミナル」または「市役所前」下車、徒歩約15分
熊本城周遊バス(しるめぐりん)で「博物館・旧細川刑部邸前」下車
- 市電「杉塚」下車、徒歩約5分
- 駐車場専用駐車場はありません。近隣の三の丸駐車場(有料)等をご利用ください。



熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM

〒860-0007
熊本市中心区古京町3-2
TEL:096-324-3500
FAX:096-351-4257
<https://kumamoto-city-museum.jp/>



公式HP



公式Twitter